## 自然と人が出会う場所
## 家族の笑顔を育むゲストハウス

「田舎の美しさを守り、次の世代に伝えていきたい。椿町の温泉や灯台、狭い道にも魅力を感じる。ここでは何もしない贅沢が体験できる」と話す代表の深石さん。“阿南市で暮らす”をコンセプトに、単なる宿泊施設を超えたエコツーリズムと地産地消の拠点となることを目指している。

2022年、阿南市の農業DXに関わるプロジェクトに参加したことをきっかけに、地域との交流が始まった。そして阿南の豊かな自然と温かい人に惹かれて移住を決意。移住支援を目的としたイベント企画や運営をしている中で、参加者から長期滞在や交流を図れるゲストハウスが求められていることを認識し、物件探しをスタート。築50年の古民家を改装して「かもだ岬ゲストハウスbase」が完成した。

10LDKの広々とした空間は、家族がゆっくりと田舎を満喫できるように、プライベート空間を確保しつつ屋上テラスではバレルサウナと水風呂、バーベキューや農業・漁業体験を通じた交流の場も提供している。「base」の隣では、一棟貸し「ししくら」の運営も行う。1日1組限定の貸別荘は目の前には海、後ろに棚田や山の稜線がそびえ、大自然に囲まれた自由な時間を過ごすことができる。

また、デュアルスクール制度の普及にも力を入れており、地方と都市の教育環境を結び、子どもたちに豊かな体験を提供しつつ、地域と宿泊者の交流を促進し、コミュニティの活性化を目指す。都会と地方をつなぎ、地域の未来を生み出す役割を担うべく、これからも挑戦は続く。

### Profile

株式会社 KIHAL

代表　深石 浩史
2024年に大阪府から阿南市椿町へ移住。移住支援や魅力発信を目的にゲストハウスの運営やイベント企画運営を行う会社を2024年2月に設立。「椿」の「木・春」にちなんで「KIHAL」と命名。木が春の訪れとともに成長していくように、自然と調和し、成長を刻み輪を広げていく。そんな想いが込められている。